

鹿児島は非常にスポーツが盛んで、とりわけ学生スポーツは強豪と言われる学校も多く、優秀な選手を多数輩出しております。しかし、鹿児島にはその先の受け皿となるプロスポーツチームが鹿児島ユナイテッドFCと鹿児島レブナイズしかありません。両チームとも現在J3とB3に所属しており、魅力あるトップクラスのチームとなる努力も必要ですが、身近にプロスポーツを見ることが出来る環境の提供や、学校訪問での職業講話など、プロスポーツチームでだからこそ出来る活動は行えていると思っております。



またエンターテインメントとしての要素も年々強まっており、スポーツ観戦や出店、チアなど付随する要素も楽しむ「賑わいの創出」というものもプロスポーツ興行で可能な地域活性化の一つになると考えております。また他県から相手チームの観客が来鹿することによる経済効果もチーム存続の意義と考えております。

先ほどB3所属と申しましたが、BリーグはB1 B2 B3と三つのカテゴリに分けられております。上のカテゴリに昇格するためには勝つことも条件ですが、同時にライセンスを取得しなければなりません。細かい規定は多々ありますが、大きな要素は「アリーナ、売上、入場客数」の三つです。

B1昇格条件は収容客数5000人を有するアリーナの確保、B2は収容客数3000人を有するアリーナの確保が必要です。ここで言う確保とは施設を保有すること、もしくは保有者からホーム戦日程の優先使用を確約されている状態を指しており、鹿児島レブナイズは西原商会アリーナをホームアリーナとして登録しております。収容客数はクリアしておりますが、2026年から導入される新基準においては、貴賓席、ラウンジ、車椅子席の基準、トイレの数など対応しなければならない問題も山積しており、現在議論されている県体育館の建設についても興味深く見守っている次第です。

歴代会長幹事会

以下に決定しました。

2022-2023 年度
会長 日高文治会員

2023-2024 年度
会長 柳元尚喜会員

第5回定例理事会

- 11月収支について 承認
- 高雄東RC創立60周年のお祝いについて
今年度は現地で贈り物の交換などできないため、お祝い金のみ贈る
- 次年度地区補助金申請について
承認。今年度の分は変更申請を行った
- 職業奉仕賞（佐々木賞）候補者について
日向みさ子様で承認
- 年会費（下期）納入のお願い文書について 承認

●出席率 80%を目指しましょう！

第2978回例会 出席報告		
会員数	出席数	出席率
40(38)名	20名	52.63%

●今後の予定

12/30(水)	クラブ定款休会
1/6(水)	クラブ定款休会
1/15(金)	新春合同例会

市内ロータリークラブのプログラム 記帳メイクアップ★11:30~12:30 ☆17:30~18:30

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	12/24(木)	クラブ定款休会	サンデイズイン	令和	12/28(月)	クリスマス例会	東急REIホテル
北		休会	アートホテル	東南	12/29(火)	休会	サンロイヤル
サザン		休会	東急REIホテル			城西	休会
鹿児島	12/25(金)	★クラブ定款休会	山形屋	西	12/30(水)	休会	山形屋
アガミー		休会	鹿児島大学	西南		休会	ゆうづき
中央	12/28(月)	休会	山形屋				